



きたそらち

2024
9月号
No.282

～農業振興を通じて地域社会へ貢献～



当JAのInstagramのフォロワー500人突破を記念してInstagramフォトコンテストを開催致しました！今月号の表紙は「組合長賞」を受賞された番水淳哉様の作品です！

→記事の詳細は4～5ページ

JAきたそらちでは、ホームページ/Facebook/Instagram/YouTubeで、魅力満載の情報を発信中です！ぜひ、ご覧ください！



ホームページ



YouTube



Facebook



Instagram



JA.KITASORACHI

目次

- 2024 うりゅう特産品フェア 開催 2
- あぐり王国北海道NEXTで放送されました！ 6
- 小学校などに「北竜ひまわりメロン」贈呈 8
- イペ・トイ・レシカ
JA版キッザニア！職業体験&野菜収穫 10

2024 うりゅう特産品フェア 開催

8月3日、雨竜町道の駅「田園の里うりゅう」に隣接する、当JA雨竜野菜集出荷施設で「2024うりゅう特産品フェア」が開催された。開場前から雨竜町の特産品を求めて100人を超える来場客が行列を作るほど大盛況となった。

同フェアは、雨竜町の特産品（暑寒メロン、マダーボールスイカ、スイートコーン、花き）を出荷最盛期に提供し、地域を盛り上げることを目的として毎年この時期に開催されている。

当日は特価で購入することができるということもあり、贈答用にまとめ買いする姿も多くみられた。この日用意していたマダーボールスイカ38箱と暑寒メロン330箱がわずか1時間ほどで、すべて売り切れた。

来場していた女性は「遠方に住む友人や家族に毎年贈っている。今年も美味しいメロンを食べて欲しくて頑張っただけ」と笑顔で話し、台車が山積みになるほどまとめ買いしていた。



生産者・JA職員が店頭で販売♪



特産品を求めて大・大・大行列！

北竜町 ひまわりメロン・すいか祭り 開催

毎年8月に、北竜野菜集出荷施設で開催される「北竜町メロン・すいか祭り」が今年も開催された。今年も昨年と同様にメロンは8月3日、すいかは8月14日と開催日を分けて販売された。

町特産の「北竜ひまわりメロン」や「ひまわりすいか」が特価で販売されるため、両日ともに多くの買い物客が訪れた。

買い物客は規格ごとに分けられた販売ブースに並び、甘さや食べごろなどを聞きながら好みのものを、お中元、お土産用などにたくさん買い求めた。

3日はメロン858ケース、14日はすいか341ケースを準備し、どちらも好調な売れ行きで開場して10分から15分ほどで完売する規格もあった。



8月3日ひまわりメロン直売会



8月14日ひまわりすいか直売会

★ スローフードフェスタ in ぶかがわ

7月27日、28日「2024 ぶかがわ夏まつり」が深川市内の特設会場で開催され、27日は市内農業関係団体で構成する深川市農業対策協議会主催の「スローフードフェスタ in ぶかがわ」が行われた。

同イベントは、新鮮で安全な農畜産物を地元を提供し、消費者との交流で絆を深め地産地消を進めることを目的に、毎年ぶかがわ夏まつりと同時開催されている。

当日は気温が高い中、大勢の来場客で賑わいメインステージでの餅まきやこめっちじゃんけん大会、さらに各テントではぶかがわまい生産組合による米すくい取りやJA女性部によるキーマカレーの販売、JAフレッシュミズによる野菜のすくい取り、JA 青果部による青果物即売会などで会場は大盛り上がりとなった。



北空知 広域連

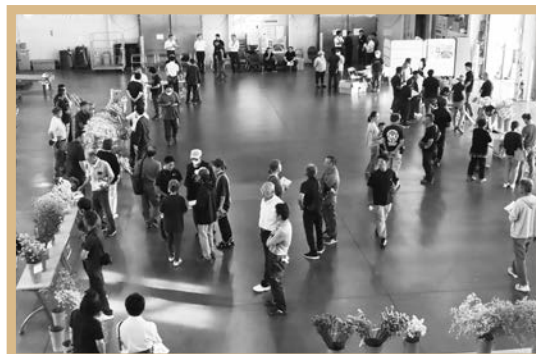
北育ち元気村
花き生産組合

＊ 花き品種展示会を開催 ＊

7月24日、北空知広域連花きセンターで、北育ち元気村花き生産組合主催による「花き品種展示会」が開催され、JA きたそらち・JA 北いぶきの花き生産者約60名が参加した。

展示会では、種苗会社8社による品種展示会が開かれ、元気村の主力品目であるスターチスをはじめ、ヒマワリやダリアなどのおすすめの品種が展示された。訪れた生産者は種苗会社の担当者より品種特性等の説明を受けた。

北空知広域連の職員は「来年の作付けに向けて、品種を先取りする有意義な時間になれば」と話す。展示会の後には懇親会が行われ、焼き肉を楽しみながら生育状況などについて情報交換をした。



組合長賞

「とうきび採れたよ！」番水淳哉 様



受賞者コメント

とうきびハウスの中で、2歳の息子が大きなとうきびを1人で採り、真剣な顔で持って歩いている姿がたまらなく可愛くてシャッターを。「とれた！たべる！」そう言う笑顔が忘れられない、暑い夏のかげがえのない日常の写真です。

岩田清正組合長のコメント

とにかく「可愛い♡」の一言につきます。大切な息子さんを、ハウスパイプと、とうきびの真ん中に配置した構図のバランスが良かったです。さらに、ハイトーン（明るめの写真）が家族のほのぼの感を出しており、効果を上げています。今回沢山のご応募を頂きましたが、すべての作品を何回も見直した中で、脳裏に残った写真でした。おめでとうございます！

専務賞

「ひと休み中ですね」原聡彦 様



受賞者コメント

田園風景は本当に美しいと思います。

松田直人専務のコメント

田植えとディーゼル列車。絶妙です。春の日差しの中、畦付近で休憩する人を横目で見てるように通り過ぎる、ディーゼル列車。一緒にひと休みしているかのように感じます。田植え前後が畦で仕切られた構図を背景のディーゼル列車がより引き立て、一瞬を捉えたタイミングは見事です。何事もタイミング！受賞おめでとうございます。



優秀賞

「ふきふき計量タイム」井崎碧 様

受賞者コメント

ひまわりすいか食べてー！

農業振興部からのコメント

二人三脚でひたむきにスイカと向き合い作業されているご夫婦の姿が、見事に表現されている作品だと感じ優秀賞に選出しました。写真の構図やロケーション、そしてご夫婦にしか出せない優しい雰囲気に心が温まりました。

佳作

「北海道歴代品種の手植え実習」
拓殖大学北海道短期大学 様

受賞者コメント

明日の農業を支える若者たち！

農業振興部からのコメント

北海道のルーツを学び、慣れない手つきで一生懸命ひたむきに田植えしている姿勢に未来の農業が見えました。頑張れ！若者たち！！



佳作

「汗だくで収穫しても花はキレイ」やぶ 様

受賞者コメント

きたそらちは花の大産地。この暑さの中でも毎日作業をしている花農家の方々に尊敬します。みなさんお疲れ様です！

農業振興部からのコメント

きたそらちを代表する花き「スターチス」の“しとやかさ”が表現された素晴らしい作品だと思います。受賞おめでとうございます。



当JAインスタグラムのフォロワー 500人突破を記念して開催した「Instagramフォトコンテスト」の結果をお知らせいたします。今回フォトコンテスト初開催となりましたが計207点の応募作品が集まりました。この度は沢山のご応募ありがとうございました。また今後もイベントを企画・開催して参りますのでSNS（Instagram・Facebook・YouTube）のフォロー＆チェックをお願い致します。



学校給食にきゅうりを贈呈



きたそらち胡瓜生産組合は8月6日、北空知圏学校給食組合（組合長・田中昌幸深川市長）へ深川市産のきゅうりを贈呈した。

同生産組合による学校給食へのきゅうりの贈呈は今年で2回目となる。この日、深川市役所を訪れ贈呈を行った同生産組合の川村正人組合長は「美味しいきゅうりだと思うので、ぜひ子どもたちにも沢山食べて欲しい」と話した。

田中市長は「暑い中での収穫作業など、生産者の皆様のご苦労の中、今年もきゅうりを頂き感謝している。この地域の子どもたちに地元の安心で美味しい食材を提供できる」とお礼を述べ、川村組合長へ感謝状を手渡した。

きゅうりは、8月に79kg、9月に271kg提供され、管内を含む近隣の小中学校16校の学校給食の食材として使用される。



青果部

あぐり王国北海道NEXTで放送されました！ 「深川市のきゅうり」

毎週土曜日に放送されている「あぐり王国北海道NEXT」（HBC北海道放送）で7月6日、深川市のきゅうりが紹介された。

撮影は、きたそらち胡瓜生産組合の川村正人組合長（音江地区）の圃場で行われ、森崎博之リーダーや森結有花アナウンサー、あぐりっこ2名がきゅうりの栽培について学び、収穫を体験した。採れたての甘く、みずみずしいきゅうりを頬張り笑顔をみせる様子などが放送された。

その後、当JAの青果部選果場で行われているきゅうりの選別作業の見学が行われ、選別機械のスピードに驚いていた。

また、きゅうりを使った生産者のレシピとして「きゅうりサンド」「きゅうりスープ」「きゅうりのからし漬け」「きゅうりカレー」などが番組内で紹介され、想像しなかったアイデア料理の美味しさに出演者は感動していた。

青果部の職員は「深川産のきゅうりがテレビで放送され更なる知名度アップに繋がりが大変うれしく思う。また出演者の皆様が本当に美味しいときゅうりを食べていたのを見て、生産者の努力の賜物であると思ったのと同時に、今後も美味しいきゅうりを消費者へ提供していきたいと考えている」と話す。



「一日ホクレン」意見交換会を開催

7月18日、当JA本所でホクレン岩見沢支所と生産者、JAが意見交換を行う「一日ホクレン」が開催され、ホクレン岩見沢支所職員や青年部・女性部役員、当JA役職員など合わせて62名が参加した。

開会にあたり、ホクレン岩見沢支所 野尻英之の支所長は「ホクレンは持続可能な農業を目指し、経営基盤の維持・強化、農業所得の向上、環境負荷軽減などに向けて様々な部分で取り組んでいる。本日は皆さまからご意見を頂き、更なる事業推進につなげて参りたい」と挨拶し、岩田清正組合長は「農産物の販売をはじめ、最近では情報発信やPR活動、スマート農業の関係等様々な面から我々の力になって頂いている。身近な存在でありながら、なかなか会って話す機会はないので、今回は皆さまからの意見を共有したい」と述べた。

意見交換会の中では、「緑の北海道米チャレンジに参加しているが、契約している業者は増えているのか、また環境に配慮した米に対して業者の反応はどのようなものか」「防除ができるドローンは水田中心のものが多く。施設園芸で使えるドローンを開発して頂きたい」などの質問や意見が参加者から出され、ホクレン職員は質問に対して丁寧に回答した。



農業 振興部

JAきたそらち女性大学カレッジあみていえ 「日帰り研修～きたそらちツアー」

8月9日、JAきたそらち女性大学「カレッジあみていえ」4期生の第3講が開催され、受講生17名が参加した。第3講は「日帰り研修～きたそらちツアー」と題して深川・雨竜・北竜・幌加内の施設を視察し、「食と地域と農業の繋がり」について学んだ。

幌加内町のそば工場視察では、「そば日本一の牙城」で、収穫したそばの品質を保つための乾燥施設について説明を受けた。また低温貯蔵施設「雪乃御殿」では雪を利用した寒冷地ならではの貯蔵方法を学んだ。当日は蒸し暑い中での視察であったが、雪乃御殿の扉が開くと受講生は「すごく寒くて、真夏とは思えない!」と8月でも貯蔵庫内にある残雪や、「自然を活用していることがとても良い」と施設の仕組みについて驚いていた。

北竜町では直売所「みのりっち」で特産品の買い物、また雨竜町では田んぼアートの見学や、道の駅で「うりゅう米UFOキャッチャー」の体験などを楽しんだ。特にUFOキャッチャーは、見事獲得した景品を手にとりとても盛り上がった。

午後からは、当JAの青果部にて障がい者がきゅうり出荷用の箱作りをしている様子を見て、その手際の良さに感心していた。きたそらちと北いぶきの花の集出荷を行っている元気村花き広域集出荷施設では、出荷されている花について実物を見ながら説明を受けた後、予冷库や出荷レーンの見学をした。受講生は「花の鮮度を保つために施設が行っている仕組みを学ぶことが出来たのが良かった」と話す。

最後にマイナリーと精米施設を見学し、自分たちが普段口にお米の集荷、検査、精米、出荷の工程や貯蔵の仕組みについて説明を受けた。研修後、受講生は「精米の機械や、そばの貯蔵施設など、地元でも普段見ることのできない施設を見学出来てとても有意義だった。どの施設も説明が分かりやすく勉強になった」と話す。



さくらカレッジ

親子や友人と「アニマルドーム作り」

8月20日、JAきたそらち女性部フレッシュミズ世代を対象としたさくらカレッジを開催した。フレッシュミズ部員以外の方の参加、またお子様の参加も呼びかけ、合わせて19名が参加した。

今回は「アニマルドーム作り」と題し、親子や友人同士で楽しみながら作品作りを行った。ガラス瓶の中を、水と洗濯のりを混ぜ合わせた液体で満たし、好きな色のホログラムを好みの速度で舞うように調整しながら、海をモチーフにしたオブジェを入れて出来上がりとなる。

オブジェの土台となるメラミンスポンジを段にしたり、貝殻のオブジェをヤシの木に寄りかからせたりとアイデアは様々で、それぞれ個性のある世界に一つだけの作品となった。

完成したアニマルドームを上下に返すたびに、ホログラムがキラキラと降り注ぎ、それを見た子どもたちは「とってもキレイで可愛い!」と喜んでいた。参加した部員は「オブジェやホログラム選びは、組み合わせをどうするか考えるのが楽しかった」「家にあるものでも簡単に作れそうなので、子どもたちと家でも作って楽しみたい」と話す。



北竜メロン生産組合

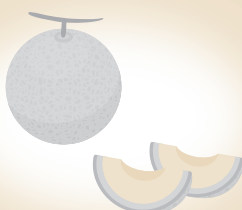
小学校などに「北竜ひまわりメロン」贈呈

7月17日、北竜メロン生産組合（石井隆組合長）が北竜町立真竜小学校へ『北竜ひまわりメロン』4玉入り3箱を贈呈した。この贈呈は地元の特産品を子どもたちに味わってもらうことを目的に毎年行われている。

この日は石井組合長が小学校を訪れ、「今年も甘く、美味しく出来上がっています。農家の皆さんが心を込めて作っているので味わって食べてください」と同小学校の児童5名に手渡した。

受け取った児童は「今日はみんなメロンを楽しみに待っていました。今年はまだメロンを食べていないのでとても楽しみです。今日はありがとうございました」と感謝の言葉を述べた。

また同日に、同町立北竜中学校にも贈呈を行った。



イチヤン支所協和会 研修旅行を実施

7月17日、イチヤン支所協和会（横井幸一会長）の研修旅行が5年ぶりに開催され会員17名が参加した。最初に訪れた北海道日本ハムファイターズの本拠地エスコンフィールド北海道では、スタジアムツアーに参加し、通常入ることができないグラウンドやベンチ等を見学、グラウンドでは選手と同じ目線を体感することができた。また、屋根は約25分で開閉が可能であることなど、ファイターズガールの説明に参加者は熱心に聞き入っていた。

千歳の麒麟ビール園で昼食をとった後は、米菓を製造している岩塚製菓（株）の北海道工場直営店に立ち寄り買い物を楽しんだ。

参加者は、日々の忙しさから解放されリフレッシュできた様子であった。

【金融共済部 薄木】



金融 共済部

音江支所 年金友の会

パークゴルフ大会を開催

8月23日、音江支所年金友の会の第4回パークゴルフ大会が開催された。

当日はあいにくの天候となり、コース状況が不良であったため、室内でのポッチャ大会へと変更した。

参加者は初めてプレーする方も多く、菅原支部長がルール説明をした後に競技が行われた。

結果は以下の通り。（敬称略）

- 1位 菅原・広瀬組
- 2位 荒井・片岡組
- 3位 伊藤・林 組
- 4位 斉藤・馬越組
- 5位 太田・笹本組



【金融共済音江支所 伊藤】



JAきたそらち太陽光発電所 発電実績

○令和6年7月実績

○累計（R5.12～R6.11）

発電電力 **59,077kWh**

発電電力 **371,741kWh**

計画対比 +11,880kWh

計画対比 +91,286kWh

前年対比 +5,042kWh

前年対比 +36,239kWh

売電金額 2,363,080円（40円/kwh）

第2回 JAきたそらち地域農業応援団



地域住民を対象にした交流活動「JAきたそらち地域農業応援団」の第2回が、8月9日に深川市内で開催され、団員17名が参加した。今回はJA施設見学や花き収穫体験、JA農産物直売所での調査活動などを実施した。

JA施設見学では、野菜集出荷施設、北育ち元気村花き集出荷施設、広域小麦・大豆乾燥調製貯蔵施設、深川マイナリーの4か所を見学した。当JA施設の大きさや機械の複雑さなどに驚かれた方、農福連携の取り組みに感心を示す方など様々だった。

午後からは渡邊滋典氏（音江地区）の圃場で、スターチスの収穫体験を行った。

渡邊氏は「生活の節目を彩るのは花であり、そして人生の終わりに贈られるのも花である」と人生の中で花がもたらす幸せの効果など、ご自身の体験談も交えながら話された。

ハウス内には、一般的な濃い色ではなく『ニュアンスカラー』と呼ばれるピンクやオレンジなどをベースとした淡く可愛い色のスターチスが20種類ほど栽培されており、団員は楽しそうに好きな色のスターチスを収穫した。



その後、道の駅ライスランドふかがわ内の『農産物直売所eciR』へ移動し、店内の品揃えや配置など消費者目線でチェックしながら、新鮮野菜や加工商品を購入した。

参加した団員は「色々な施設を見学して深川市がいかに素晴らしく色々な農産物があることを改めて認識できた」「普通に買い物をしていたキュウリ、アスパラ、花などが多くの人が関わりながら店頭に並んでいることを改めて知ることができ、とても勉強になった」と述べた。

【総務部 墓田】

食農教育事業「イペ・トイ・レシカ」

JA版キッザニア！職業体験＆野菜収穫

総務部

8月8日、食農教育事業『イペ・トイ・レシカ』第3回は子ども5名、自分塾生および職業体験企画者である元なでしこ塾生が参加した。

始めに第1回開催時に子ども達が植えたじゃがいも、ピーマンなどを収穫した。中には畑を飛び跳ねるカエルを夢中になって捕獲するなど普段見つけれない生きものを怖がらず楽しそうに探す子もいた。なお今回収穫した野菜は、カレーとして調理され昼食の際に常勤役員および参加者全員で味わった。

収穫体験後は、午前中に「農産物直売所eciR」で陳列棚の補充やレジ作業、商品の袋詰め、午後からはグループに分かれて多度志給油所班は給油作業、金融共済多度志支所班は車の保険見積りや練習用模擬紙幣を数える体験など様々なJAの仕事を体験した。特にeciRでのレジ作業では、繁忙期ということもあり次々購入されるお客様の対応に緊張で顔がこわばる様子も見られたが、買い物客からの励ましの言葉やご家族が体験を見学に来られたことで徐々に緊張がほぐれ時折笑顔も見られた。

今回は、貯金や保険業務に興味がある子が多く「本物じゃないけどお札を数えるのが楽しかった」と普段できない体験を楽しんだようだ。

【総務部 墓田】



JAグループ北海道の農政活動強化に向けて

第1回「東野秀樹^{ひがしの ひでき}」氏が組織代表に決定

全国のJAグループの農政組織である全国農政連では、現在JAグループ代表として現職である参議院議員「山田としお」氏が任期満了で退任することを受け、来年夏の参議院選挙に向けて、引き続きJAグループの候補者を擁立することとなりました。

これを受け、北海道のJAグループで組織する北海道農協政治連盟では、本道農業・JAを取り巻く環境が厳しさを増す中、「北海道から農民代表を国政に送るべき」との強い意見を踏まえ、現在ホクレン代表監事で、JA道北なよろ会長である「東野ひでき」氏を、全国JAグループの推薦候補者とすべく、擁立した経過にあります。

全国段階では、千葉県からも1名の立候補があったため、組織内で予備投票を行った結果、東野ひでき氏が全国のJAグループの組織内候補として決定いたしました。

今後、全国のJAグループの代表として活動いただくために、地元北海道として支援の輪を広げてまいりましょう。



東野ひでき公式
LINEアカウントへの
登録はこちらから



【JAグループ北海道の農政活動強化に向けて】と題し、農政活動や参議院選挙の仕組みなどを、来年夏頃まで連載いたします。

次回(第2回)は、東野ひでき氏の主張や人柄について紹介します。

東野ひでき北海道後援会

金融共済部からのお知らせ

アプリ新登場!

JAバンクアプリ プラス ご利用キャンペーン



JAバンク北海道は、
北海道日本ハムファイターズの
オフィシャルスポンサーです。

実施期間：2024年8月19日(月) ▶ 2025年3月31日(月)

新登場のアプリ  のダウンロード&利用登録をすると

抽選で **全道合計 4,800** 名様に  **500** 円分
えらべる Pay プレゼント!

キャンペーン概要

JAネットバンクを
契約していないお客様

アプリのダウンロード&利用登録
(JAネットバンク新規契約)で
全道合計 4,000 名様(毎月500名様)

すでにJAネットバンクを
契約しているお客様

アプリのダウンロード&利用登録で
全道合計 800 名様(毎月100名様)

登録はスマホで簡単10分!

新登場

新登場のJAバンクアプリ プラスで、手続きもっとラクラクに♪

いつでもどこでも
各種お手続き、
アプリでかんたん!



振込・振替



税金・
各種料金の払込み
(ペイジー)



カードローン



住所・電話番号
変更
アプリで完結! 来店・郵送不要



口座開設

アプリで完結! 来店・郵送不要

まずは、ダウンロードを!



JAバンクアプリ プラスの
ダウンロードはこちらから。



口座開設と合わせて、
JAカード(単機能型)への
お申し込みもできます!



詳しい登録方法は裏面をご確認ください!

詳しくはJAバンク北海道HP、またはお近くの
JA窓口までお気軽にお問い合わせ下さい。

JAバンク北海道



JAバンク北海道は北海道日本ハムファイターズを応援しています。



JAバンク北海道

<http://www.jabank-hokkaido.or.jp>



JAバンク北海道公式LINEアカウント
「よりぞらクラブ北海道」
お友達登録はこちらから▶▶



金融共済部からのお知らせ

＼ ご登録はスマホで簡単10分! ／



JAバンクアプリプラス 利用登録方法



STEP 1 アプリを起動

アプリをダウンロードして起動し、

「口座をお持ちの方」
「初めてご利用される方」
「口座を登録して始める」の順に選択します。

アプリのダウンロードは、こちらから ▶

STEP 2 JAを選択

「都道府県」と「JA」を選択して、次へ。

STEP 3 メールアドレスを登録

メールアドレスを入力し、次の画面で、メールアドレスに届いた確認コードを入力。

STEP 4 口座情報を入力

「支店番号」、「科目」、「口座番号」を入力し、次の画面で、「生年月日」、「キャッシュカード暗証番号」を入力。

STEP 5 アプリ暗証番号を登録

アプリ起動時に利用する暗証番号を登録します。

※アプリ暗証番号に代わり、ご利用端末に設定されている生体認証を利用することもできます。

STEP 6 利用登録完了!

アプリのトップ画面が表示されると、登録完了です。

STEP 7 ワンタイムパスワード利用登録

アプリでの振込にはワンタイムパスワードの利用登録が必要です。

トップ画面の「ワンタイムパスワード」メニューからワンタイムパスワード利用登録を開始します。

電話番号を選択し、「電話番号認証を行う」を押下します。

次の画面で先ほど選択した「ご登録電話番号」から「認証先電話番号」へお電話ください。認証成功すると次画面へ遷移します。

設定完了!

ワンタイムパスワード画面が表示されると設定完了です。

※掲載の画面はイメージです。実際とは異なる場合があります。※キャッシュカードと暗証番号の管理には充分ご注意ください。



お困りの際は
お気軽にヘルプデスクへお電話ください。

※1月1日は終日、受付けておりません。 ※緊急時のサービスの利用停止についてのお問い合わせは24時間365日となっております。

ヘルプデスク 平日 9:00-21:00 土日祝 9:00-17:00

0120-058-098

JAバンクアプリ bankap-ja-helpdesk@dream.com
JAネットバンク・JAバンクアプリ プラス ja-helpdesk@dream.com



アプリをダウンロードでいつでも残高チェック!
JAバンクアプリ **GOOD DESIGN**
アプリのサービス画面から、JAネットバンクにもアクセスできます。

残高照会 入出金明細照会 決済アプリ連携
定期預入明細照会 PayB(払込票決済) 通帳レス口座



ダウンロードは
こちらから

JAバンクアプリ
もっと便利にご利用キャンペーン
～スマホでキャッシュレス・通帳レス～

実施中!

実施期間: 2024年4月1日(月) ~ 2025年3月31日(月)

詳しくはJAバンク北海道HP、またはお近くのJA窓口までお気軽にお問い合わせ下さい。 **JAバンク北海道**

金融共済部からのお知らせ

JA共済 JAの自動車共済 安心サービスのご案内

ご契約の自動車が事故や故障に見舞われたときは

ご契約のJA(業務時間内)もしくは

安心サービス
(24時間 365日受付)

JA共済事故受付センター

ジ コ は ク ミ ア イ

事故等の
場合には

0120-258-931

レッカー移動や
故障時の応急対応が
必要な場合には

JA共済サポートセンター

レッカーロードサービスは クミアイ

0120-063-931

フリーダイヤル 携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

安心の5つのサービス

- レッカーサービス ●ロードサービス ●夜間休日現場急行サービス
- 夜間休日初期対応サービス ●休日契約者面談サービス

24時間・365日、事故受付とアドバイス、各種サービスが受けられます。

もし 事故が起きたら・・・

なにより
119番

まず、
被害者の
保護を。

応急手当、救急車の手配を行ってください。軽いケガや自覚症状のない場合でも、医師に診断をしてもらうようにしましょう。事故車をそのままにしておくと、交通渋滞や後続事故の原因となります。すぐに安全な場所へ避難しましょう。

かならず
110番

警察に
必ず
事故通報を。

安全を確保したら、警察への届出と相手方の確認を行いましょう。共済金の請求をするときには、交通事故証明書や医師の診断書などが必要です。そのためにすみやかな届出が大切です。

■警察には次の事項を連絡します。

- ①事故発生の日時と場所。
- ②負傷者の人数とその程度。
- ③壊したものとその程度
- ④事故に対して講じた措置。

わすれず
JAへ

事故通知を
JAへ。

警察への連絡後、JAへ詳しい通知、および相談をします。できるだけ現場での状況が的確にわかるよう相手方、目撃者からの確認とメモを忘れずに。

■JAへも次の要点をご連絡ください。

- ①事故状況・日時・場所。
- ②相手方の住所・氏名・連絡先・
傷害の程度・病院名・車両番号。
- ③目撃者の住所・氏名。
- ④届出警察署と担当官。

「ドライバー確認カード」を携帯しましょう！

自動車共済証書の下に「ドライバー確認カード」がついています。

車検保険	共済 第1年度	170万円	全国共済	共済金額	10万円
人身傷害	共済 第2年度	無制限	人身傷害	共済金額	0万円
人身傷害	共済 第3年度	無制限	人身傷害	共済金額	0万円
人身傷害	共済 第4年度	無制限	人身傷害	共済金額	0万円
人身傷害	共済 第5年度	無制限	人身傷害	共済金額	0万円
人身傷害	共済 第6年度	無制限	人身傷害	共済金額	0万円
人身傷害	共済 第7年度	無制限	人身傷害	共済金額	0万円
人身傷害	共済 第8年度	無制限	人身傷害	共済金額	0万円
人身傷害	共済 第9年度	無制限	人身傷害	共済金額	0万円
人身傷害	共済 第10年度	無制限	人身傷害	共済金額	0万円

(うら)

(おもて)

ドライバー確認カード			
北海道農業協同組合 本所	0123-45-6789	0120-258-931	0120-063-931
事故時連絡先	0120-258-931	0120-063-931	0120-063-931
共済契約者	共済 太郎 様		
共済組合・支所	01 999 001 45678		
共済期間	令和 〇年 〇月 〇日	午後 4時から	午後 4時まで
共済期間	令和 〇年 〇月 〇日	午後 4時から	午後 4時まで
共済期間	令和 〇年 〇月 〇日	午後 4時から	午後 4時まで
共済期間	令和 〇年 〇月 〇日	午後 4時から	午後 4時まで
共済期間	令和 〇年 〇月 〇日	午後 4時から	午後 4時まで
共済期間	令和 〇年 〇月 〇日	午後 4時から	午後 4時まで
共済期間	令和 〇年 〇月 〇日	午後 4時から	午後 4時まで
共済期間	令和 〇年 〇月 〇日	午後 4時から	午後 4時まで

「ドライバー確認カード」には、事故が起こったときの連絡先や契約の情報が記載されています。

車検証とともに保存なさるか、あるいは、免許証とともにお持ちになってください。

金融共済部からのお知らせ

事故にあった！ 故障して動かない！

こちらに
お電話ください！

24時間 365日 事故受付とアドバイス

事故等の場合には

JA共済
事故受付
センター

0120-258-931

レッカー移動や故障時の応急対応が必要な場合には

JA共済
サポート
センター

0120-063-931



レッカーサービス

現場から100km以内のけん引が**無料**！

事故または故障により自力走行不能となった場合に、レッカー車で現場へ急行し、最寄りの修理工場等までお車をけん引します。



ロードサービス

30分程度で対応可能な応急対応が**無料**！

故障・トラブルにより自力走行不能となった場合に、対応業者が現場へ急行し、お車の応急対応を行います。



●事前にJAまたはJA共済サポートセンター（JA共済事故受付センター）に要請された場合に本サービスの対象となります。（ご自身で手配された場合は本サービスの対象外となります）

※トラブルの状況や手配内容によっては、ご利用者さまに費用のご負担が発生する場合があります。

※ロードサービスについて、30分を超過した場合の超過時間に応じた作業にかかる費用、部品代・オイル代・ガソリン代等の実費は、サービスご利用者さまのご負担になります。

※JAF会員であるご利用者さまについては、ご利用者さまのご了承のもと、JA共済サポートセンターからJAFを手配する場合があります。その場合、レッカーサービスのけん引距離については現場から115kmまでのけん引に要する費用をサービス対象範囲とします。ロードサービスの作業時間については30分程度で対応可能な応急対応に要する費用に加え、30分を超過した場合の超過時間に応じた作業にかかる費用について5,000円（税込）を限度にサービス対象範囲とします。

夜間休日 現場急行サービス

JAの営業時間外にJA共済事故受付センター（フリーダイヤル）へご連絡いただいた事故について、対応員が事故現場に急行し、事故状況の聞き取りなどを行います。



※本サービス受付時間は、平日：0時～8時、17時～24時、土日・祝日：終日です。

※事故現場からお電話いただき、ご利用者さまが現場急行をご希望された事故が対象となります。

※原則として、対応員の出勤拠点から事故現場まで30分程度で到着できることが条件となります。ただし、高速道路上、離島、山間部など一部の場所は本サービスの対象外となります。

※JA共済より業務委託を受けたALSOKの対応員が急行します。

夜間休日 初期対応サービス

JAの営業時間外にJA共済事故受付センター（フリーダイヤル）へご連絡いただいた事故について、初期対応専任のスタッフがご利用者さまからの相談対応や相手方への迅速な対応（事故受付の連絡・修理工場への連絡・代車の手配等）を行います。

※本サービスの受付時間は、平日：17時～21時（対応は22時まで）、土日・祝日：9時～21時（対応は22時まで）です。

※対人賠償事故（人身傷害事故を含みます）、対物賠償事故、車両賠償費用保障特約のついた車両単独事故が対象となります。

※ご契約内容が確認できない場合、既にご加入先のJAの損害調査サービス担当者が対応中である場合等、本サービスを実施できない場合があります。

休日 契約者面談サービス

JAの営業時間外にJA共済事故受付センター（フリーダイヤル）へご連絡いただいた事故について、休日面談専任のスタッフがご利用者さまを訪問し、事故に関するご質問・ご相談に親身にお応えします。

※本サービスの受付時間は、金曜・祝前日：17時～24時、土曜・終日、日曜・祝日：0時～17時です。

※対人賠償事故で、事故の相手方が入院または死亡された場合が対象となります。

※JA共済より業務委託を受けた休日面談専任のスタッフが対応します。

■各種サービス共通の注意事項（サービスのご利用にあたっては所定の条件があります。）

※交通事情、気象状況等により、サービス業者の到着に時間がかかる場合またはサービスのご提供ができない場合があります。

※本資料は各種サービスに関するすべての内容を記載しているものではありません。サービスのご利用条件・提供範囲など、詳細については「ご契約のしおり・約款」をご参照ください。

※このチラシの記載内容は令和6年4月時点の取扱いによるものです。（有効期限：令和6年5月31日まで）

お問い合わせ先

JA共済
JAきたそらち

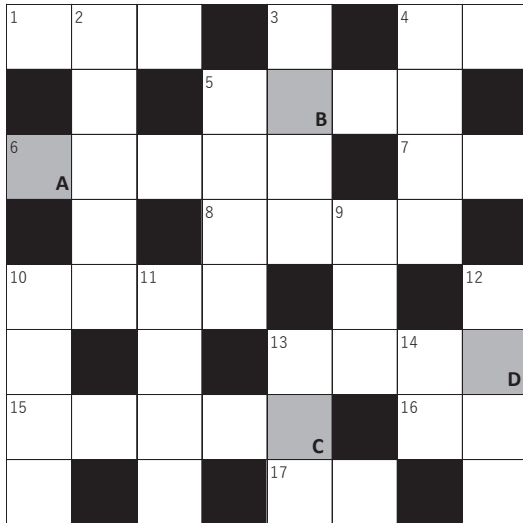
本所 TEL 0164-22-6619 納内支所 TEL 0164-24-2211
普江支所 TEL 0164-25-1111 多度志支所 TEL 0164-27-2111
深川支所 TEL 0164-22-2171 雨電支所 TEL 0125-77-2331

北電支所 TEL 0164-34-2280
幌加内支所 TEL 0165-35-2024

24019990034

クロスワードクイズ

提供元:クロスワード.jp



A	B	C	D

【タテのカギ】

- 強制的に肥育したガチョウの肥大した肝臓
- 点数を減らすこと
- 需要に対して品物が不足していること
- 集まること。「客の〇〇〇〇が悪い」
- 見習うべきもの。手本。「〇〇〇解答」
- ある歌の旋律に別の歌詞を当てはめた歌。
- いつもくせのように言う言葉。決まり文句。
- 海中に生えている、草のような植物。
- 映画やテレビで、セリフ・説明などを文字であらわしたもの
- 夏の木の幹にとまって大きな声で鳴く昆虫

【ヨコのカギ】

- 花のおしべの先で作られる粉が細かい粉
- ワラビ・ゼンマイなどの、葉は羽状で、胞子で増える植物。「〇〇植物」
- 電波を出したり受けたりする線。「〇〇〇〇を張る」
- あさっての次の日
- 肩から手首までの部分
- 氷河時代に地球上にすんでいた象の一種。大きなきばをもつ。
- 道具や人形を動かす仕組み。仕掛け。
- 人がこの世に生きている間。生涯。
- 幼児を乗せる、四輪の手押し車。ベビーカー。
- 蒸した大豆に、こうじと塩を混ぜ、発酵させて作った調味料。
- 動物の頭と胴をつないでいる部分。人間や動物の肩から上の部分。

7月号の正解は

「キャンプ」でした。

正解者の中から抽選で3名が選ばれました。

深 川 市 庄 司 千 夏 様
深 川 市 村 田 信 子 様
伊 達 市 黒 川 崇 様

応募方法

正解者の中から抽選で3名様に農協全国商品券をプレゼント。ホームページ応募フォーム・ハガキ・FAXで①クイズの答え②住所、氏名、年齢③身近な出来事④農協だよりに対するご意見ご要望を記入の上ご応募下さい。

締切9月30日消印有効で当選者とクイズの答えは令和6年11月号に掲載します。

【送り先】〒074-0015 深川市深川町字メム10号線山3線5850番地

JAきたそらち農業振興部営農企画課

FAXの場合は 0164-22-1228

【ホームページ応募フォーム】URL: http://www.ja-kitasorachi.com/application_form/

※ご本人以外による応募は抽選の対象外とさせていただきます。



七月俳句

●雨電俳句会

はえ叩き備えてあれど出番なし
風風いて川の匂いと雲の峰
風鈴の音色はかすか腕枕
窓開けて作柄分かる青田時
冷麦を茹で始めれば客の来て
風鈴を遠くに聞いてうとうと

●「道」俳句会 北電支部

孕み穂の進化の姿大空知
大落暉身籠る大地麦の秋
大輪の半分欠ける遠花火
艶やかに慎ましやかに稲の花
空腹に苦い思い出敗戦忌
生き下手で都忘れの花が好き
ばらんこや互い違いの腹の底

●土筆俳句会

ふと思ふ夫との距離や天の川
おてんばも薄化粧して夏まつり
赤蜻蛉止りし肩の温みかな
レーダーに雷雲の影空静か
もてあます膝の痛みと熱帯夜
白桃の艶肌赤く丸かじり
すっぴんのわが身そのまま花野行く

北川 満江

小山 邦男

佐々木 待子

松木 五月

宮武めぐみ

吉見サヨ子

山本 玲子

山岸 正俊

吉尾 広子

阿部れい子

山下 好晴

宮脇美和子

佐藤美智子

高尾美津子

池田 美知

南川富美子

滝口富美子

菅原 優子

森田裕美子

小橋 厚子

1. 関係団体等諸会議について
2. 内部監査報告について
3. 組合員の加入脱退について
4. 財務報告及び事業実績について
5. 固定資産の修繕について
6. 令和5年 連合会・関係団体の概況について
7. 職員の人事及び業務事故について
8. 令和5年度農協経営分析について
9. 令和6年度空知管内JA役員研修の実施について
10. 令和7年4月 役員の任期満了に伴う改選手続きについて
11. 貸出金の貸付報告について
12. 令和6年度 長期共済一斉推進実績について
13. 持続的畑作生産体制確立緊急支援事業（R5補正）採択結果について

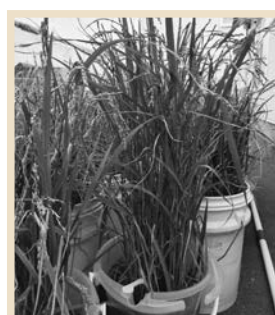
議案第1号 みのり監査法人期中監査I経過概要報告について

議案第2号 固定資産の取得について

14. 令和6年度 主要農作物の生育概況（7月15日）について
15. 令和4年産 うるち米主食最終精算について
16. 令和4年産 うるち米加工最終精算について
17. 令和4年産 うるち酒米最終精算について
18. 令和4年産 もち米加工最終精算について
19. うるち米を巡る情勢について
20. もち米を巡る情勢について
21. 令和6年産 うるち米早期契約締結内容について
22. 米在庫状況（6月末）について
23. 販売未収金（6月末）について
24. 畜産物の販売実績（6月末）について
25. 青果・花き集荷販売実績について
26. 経済部事業実績について

議案第3号 貸出金の貸付について

議案第4号 クミカン供給限度額の変更について



（左：音江中央保育園、右：北光保育園）

収穫を楽しみにしているのは保育園の子どもたちだけではありません…鳥たちもです！

子どもたちのバケツ稲と笑顔を守るため今年も鳥よけ対策をしております！！

収穫から実食まで今年も当広報誌などでご紹介予定です♪お楽しみに！

8がつバケツ稲レポート

JAきたそらち青年部 Instagram



青年部 深川支部



青年部 雨竜支部

フォローをお願いします!!

組合員の動き

（令和6年7月末日）

		当期首	加入	脱退	当月末
正組合員	個人	1,197	9	29	1,177
	団体	106	4	0	110
准組合員	個人	5,398	72	32	5,438
	団体	268	2	0	270
正組合員戸数		853	1	19	835

JA北海道厚生連からのお知らせ

配置薬の 新しい商品とおすすめをご紹介します!!

皆さん健康・美容について気にしていますか?
新しく取扱いを開始した商品・おすすめ商品をぜひお試しください。



日頃のケアといざという時に

毎日のお手入れで ハリのある美しく潤う肌へ

シワ改善、シミ対策(美白)に効果のあるナイアシンアミドと
肌荒れ防止に効果のあるグリチルリチン酸2K、潤いを
キープするヒアルロン酸などを配合。

びじゅんき 美潤肌

60g/回 **5,500** 円(税込)

販売者 佐藤薬品ヘルスケア株式会社



医薬
部外品

年齢とともに衰えゆく健康を 自然のチカラでサポート

話題のN-アセチルグルコサミンを主成分に、
プロテオグリカン、コンドロイチンなど骨や
軟骨に関わる成分をバランスよく配合。

スツトマリーα

150錠/箱(30日分) **4,860** 円(税込)

販売者 佐藤薬品ヘルスケア株式会社



健康
補助食品

直接患部に貼りやすく 気孔付きでムレにくい

トメントール、ビタミンEなどの有効成分が患部皮下
組織に浸透し、こりと痛みをやわらげる。

【効能・効果】腰痛、打撲(うちみ)、捻挫、肩こり、
関節痛、筋肉痛、筋肉疲労
【用法・用量】1日1〜2回、ライナーをはがし、患部に貼付

コーエパスエリートE

20枚/箱 **550** 円(税込)

発売元 富山めぐみ製薬株式会社



第3類
医薬品

湿潤環境をつくり 皮膚を早くきれいに再生

モイストヒーリング(湿潤療法)で、キズを早く
きれいに治し、かさぶたをつくらず、痛みをやわ
らげる。透明で目立たない防水テープで水に
強く、肌にやさしい低刺激性粘着剤を使用。

ケアリーヴ治す力 防水

Mサイズ12枚/箱 **737** 円(税込)

発売元 ニチバン株式会社



管理
医療機器



スタッフのオススメ

昭和42年からリニューアルを 重ねたロングセラー商品

肝臓エキスとローヤルゼリーの
ダブル配合。ニンニクにも含まれる
ビタミンB1と玄米・大豆にも含まれる
ビタミンB2配合。
スッキリとまろやかな味。

マスチゲンMAX-V

100mL/10本1箱 **2,700** 円(税込)

販売元 北海道厚生農業協同組合連合会



清涼
飲料水

おいしい抹茶風味で 飲みやすく続けやすい

5つの青汁「大麦若葉、ケール、桑の葉、
ゴーヤ、明日葉」に108種類の食物由来の
野菜酵素、22種類の乳酸菌、ケルセチン、
トマトリコピンを配合。

ブライム青汁+ 野菜酵素108

3g×90包/箱 **7,344** 円(税込)

発売元 ダイト株式会社



栄養
機能食品



北海道厚生農業協同組合連合会
〒060-0004 札幌市中央区北4条西1丁目1番地
受付時間 平日 8:30〜17:00



救急の よい クスリー
0120-99-41-93

JA配置薬
LINE公式
アカウント

